

# カルボプラチン+エトポシド療法





## ★今日の点滴のスケジュール

\*点滴開始前にアプレピタント(商品名:イメンド)を服用して吐き気を予防します。

	薬の名前	点滴時間	薬の効果
1	デキサメタゾン (商品名:デカドロン) パロノセトロン (商品名:アロキシ)	15分	抗がん剤による吐き気・嘔吐を予防する 目的で使用します。 4日程度効果が持続します。
2	エトポシド _____mg	60分	がん細胞の増殖を抑える薬です。
3	カルボプラチン _____mg	60分 (1日目のみ)	抗がん剤による皮疹を予防する目的で使 用します。

\*点滴終了後、点滴チューブの中にお薬を残さないため生食 50mL を点滴します。

## ★1クールスケジュール

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4~21日目以上
エトポシド				お休み
カルボプラチン		なし	なし	

## ★点滴当日に注意していただきたいこと

- ・点滴部位に異常な痛みを感じたり、点滴部位の周囲が腫れてきたり、かゆみや不快を感じたら早めに医療スタッフまでお知らせください。(血管外に点滴が漏れている可能性があります。)
- ・点滴中に気分が悪くなったり、何か気になる症状が現れた場合には早めに医療スタッフまでお知らせください。

症状・経過に合わせてお  
休み期間は変わります。



## ★予想される副作用

### 食欲不振・吐き気・嘔吐・味覚の変化

投与後から現れることがあります。症状と時期に合わせて、吐き気止めのお薬を使い、対応します。つらい時は我慢せずにお知らせください。

※吐き気止めの影響で便秘になることがあるので、必要に応じて下剤を使用して下さい。

## 骨髄抑制(白血球の減少・貧血・出血)

白血球が減少する事があります。白血球が減少すると病原菌に対抗できず、感染症にかかりやすくなります。日々の手洗い・うがい・マスクなどの感染対策をしてください。また、抗がん剤が血液を作る細胞に作用するため、赤血球が減少し、貧血になったり、血小板が減少して出血しやすくなることもあります。



## 脱毛

個人差はありますが、脱毛が生じます。治療開始後2～3週間ほどで脱毛が始まる可能性があります。治療が終わると半年程度で元通り髪の毛が生えてきます。

## 間質性肺炎

肺を支える組織である間質(肺胞の壁)に炎症が起きる病気です。まれに起きる副作用ですが、進行する命に危険が及びます。早期発見が1番の治療ですので、息切れ、呼吸がしにくい、痰の出ない咳が続く、発熱があった場合は、すぐにご連絡ください。

**ご自宅で以下の症状が現れた場合は必ずご連絡ください。**

- ・ 38 度以上の発熱があるとき
- ・ 1日の半分以上を寝たきりで過ごさなければならないほどのだるさがあるとき
- ・ 吐き気止めの内服をしても、1日6回以上の嘔吐、または水分をとれないほどの吐き気があるとき
- ・ 1日7回以上の下痢があるとき

上記以外でもご自宅でいつもと違うと感じた時には我慢することなくご連絡ください。

電話：0476-22-1500（代表）



Medical Center NARITA HOSPITAL

医療法人鳳生会 成田病院

※ご連絡の際はお手元に診察券をご用意ください。